

A CUSTOMISABLE VERSION OF THE REMONTOIRE
REVEALING ITS INTRICACIES

複雑時計を自分好みにカスタマイズ

RAKE TIME
SPECIAL

18世紀に活躍した天才時計師フェルディナント・ベルトウー。

彼の名を継承する時計ブランドから、自分流にカスタマイズできる新作が登場した。



クロノメーター FB-1RES.4

高精度機構ルモントワールを組み込んだ、美しいメカニズムを鑑賞できる時計。搭載ムーブメントはCal.FB-RES.FC。動力を繊細なチェーンで伝達するフュゼ・チェーン式を採用。ムーブメントの製造数は限定38個。これはベルトウーが国王および海軍付き時計師、そして研究者として活躍した38年という年月に敬意を払ったもの。写真のモデルはケース素材に「セラミック加工チタン」を選択。八角形ケースは、直径が44mmで厚みは14.26mm。価格は要問い合わせ。
Chronométrie Ferdinand Berthoud



美しく、そして高度なメカニズムを用いたムーブメントを堪能できるように、ケースバックはかなり大きく窓が開いている。ふたつの香箱の間にフュゼ・チェーン機構があり、ゼンマイ残量によるトルクの低下を防いで精度を安定させる。ダイヤルの9時位置にあるのはパワーリザーブ表示。写真のラウンドケースは、直径が44mmで厚みは14.30mm。ムーブメントや針の色も細かく指定ができるため、購入者の満足度は相当高まるだろう。価格は要問い合わせ。Chronométrerie Ferdinand Berthoud

天文学や物理学、工学などの天才たちが何百年もかけて機構や素材を開発し、少しずつ完成へと歩みを進めていった機械式時計。フェルディナント・ベルトゥーも、そんな歴史に名を残す時計師のひとりだ。1727年にスイスで生まれ、1745年にパリに移住。時計師ル・ロワの工房に弟子入りした。そして若くして時計師の最高位である、フランス王室および海軍付きとなった伝説の時計師である。

時計ブランド「クロノメトリー・フェルディナント・ベルトゥー」は、彼が現代に生きていたら制作したであろう作品をモダンに解釈した時計を作るというエクスクルーシブなブランドだ。愛好家たちの間では既に知られた存在だが、今年はオーダーメイド感覚でカスタマイズできる「クロノメーター FB RES」を発表した。

ベースモデルとなるのは2020年にブランド2番目のコレクションとして発表した

「クロノメーター FB 2RE」で、ムーブメントのデザインを一新し、スケルトン構造にすることで、美しいメカニズムに焦点を当てている。

製造するムーブメントは限定38個のみで、このムーブメントを搭載する時計を38本販売する。購入者は自動車のコンフィグレーターのような感覚で、細かい仕様をカスタマイズできるというのが最大の特徴である。

まず選べるのはケース形状で、ラウンドまたは八角形から選択する。またケース素材は、ステンレススティール、チタン、各種ゴールドなど。さらにインナーベゼルやダイヤルの色や仕上げも選択でき、その組み合わせは200を超える。

印象的なオープンワークは、ベルトゥーが制作した超複雑なテーブルクロックからインスピレーションを得た。機構が見える構造のため、各パーツに対する仕上げのクオリティをさらに高め、もちろんベルトゥーが好んだルモントワール（動力の伝達を一定にして精度を高める複雑機構）も搭載する。時計師ベルトゥーの偉業や精神を感じることができる特別な1本。まさに時計趣味を極めた人物だけが到達できる、至高の存在である。



左から時計回りに：今回の時計の発想の元となったのは、フェルディナント・ベルトゥーが手がけたテーブルクロック。アニュアルカレンダーとミニッツリピーターも搭載する天文時計だ。時計をカスタマイズするWEB上のコンフィグレーター画面。時計の完成イメージを掴みやすい／マットブラックの質感なら、スポーティなスタイルにも楽しめる。